

## 2021年度 コミュニケーション支援の実際

疾病によってコミュニケーションに何らかの支障をきたしている方にとって、**自分の意思を伝える・感情や考えを共有する = “人と人がつながる”**ことは、生涯にわたりその方の生活の質に大きく影響します。現在、さまざまなコミュニケーション機器が市場にあふれ、何をどのように選べばいいのか？本当にその方に適しているのか？選択に迷ってしまう方も少なくありません。

この研修会では、その方の身体状況に合った適切なコミュニケーション手段を選択するための視点（評価）や手段の選択、コミュニケーション機器など、経験の浅い方向けにわかりやすく説明します。

<プログラム> \* 研修の形式（対面・オンライン）によっては、内容が一部変更となる場合があります。

時間	内容	講師
12:50 ~	オリエンテーション	
13:00 ~ 14:00	<b>コミュニケーション支援 総論</b>	かながわ難病等リハビリテーション支援連絡会 認定作業療法士 中川 翔次
14:00 ~	休憩	
14:10 ~ 15:40	<b>神経難病の「人」と関わるコミュニケーション支援 ~神経難病患者と共にコミュニケーション手段を探る~</b>	医療法人社団芳英会 吉野内科・神経内科医院 言語聴覚士 山本 直史
15:40 ~	休憩	
15:50 ~ 16:50	<b>スマートフォンやタブレットを用いたコミュニケーション支援と環境設定</b>	神奈川リハビリテーション病院 リハビリテーション工学科 リハエンジニア 柏原 康徳、松田 健太
16:50 ~	質疑応答	

- 開催日 令和3年 10月30日（土） 13:00 ~ 17:00（受付：12:30~）
- 会場 神奈川工科大学 IT エクステンションセンター（神奈川県厚木市中町 3-3-17）  
小田急線 本厚木駅 北口より 徒歩3分
- 定員 20名
- 対象 医療職、介護職、福祉職など
- 受講料 3,000円
- 申し込み方法 インターネットから「地域リハ支援センター」を検索  
FAX：**FAX申し込み用紙（裏面）** に必要事項を記入の上、お申し込みください。
- 受講の可否 受講日の約1ヶ月前にメールアドレスに連絡いたします。  
応募多数の場合は、選考にて決定させていただきますことをご了承ください。

コロナ感染予防のため、事前の健康チェック（2週間）をお願いしています。  
また、当日は体調確認・手指や使用物品の消毒・室内の換気など、感染予防対策を実施します。

**【注意事項】** コロナウイルスの感染状況によっては、**オンライン研修に変更** となる場合があります。  
その際には、受講決定者には改めて参加の可否をメールにて確認させていただきます。

受講を希望される方は、必要事項をご記入の上、送信してください。

◎FAX 番号は、お間違いのないようお願いいたします。



『 コミュニケーション支援の実際 』 申込書

氏名	フリガナ ( )	職種	
勤務先名		経験年数	年
連絡先住所	〒 ( ) 自宅・勤務先 ※どちらかに○をしてください		
電話番号		FAX	
メールアドレス			

\*お申し込みの際の情報は、当研修以外で使用することはありません。

\*上記アドレス宛に、受講決定通知や研修会についてのお知らせを送信しますので、お申し込み者(個人)に届くメールアドレスの記載をお願いいたします。

なお、[chiiki-shien.kensyu@kanagawa-rehab.or.jp](mailto:chiiki-shien.kensyu@kanagawa-rehab.or.jp)からのメールが受信できるように設定をお願いいたします。

<問い合わせ先> 神奈川県リハビリテーション支援センター 担当：砂川・小泉・清水  
〒243-0121 厚木市七沢516  
☎：046-249-2602 FAX：046-249-2601